

横浜市歴史博物館 平成29年度企画展
大塚・歳勝土遺跡公園開園20年 三殿台考古館開館50年

横浜に 稲作が やってきた!?



2017
9/16 土
▼
11/12 日

月曜休館（祝日の場合は翌日）
9:00～17:00（券売は16:30まで）

【会場】横浜市歴史博物館 企画展示室

【観覧料】単券

一般 300円
大学・高校生 200円
中・小学生 100円

【観覧料】共通券

一般 500円
大学・高校生 300円
中・小学生 150円

同時開催

横浜市三殿台考古館ミニ展示
描いてみよう！
弥生土器の文様

【会場】横浜市三殿台考古館
【観覧料】無料
月曜休館（祝日の場合は翌日）
4月～9月 9:00～17:00
10月～3月 9:00～16:00



横浜に稲作がやってきた!?

稲作の開始は、日本の歴史を区切る大きな出来事だと考えられてきました。この展示では、横浜地域において本格的に稲作が始まった時期である弥生時代中期後葉に焦点を当て、土器研究や植物考古学などの最新の研究成果をご紹介します。

2017年は三殿台考古館が開館してから50年、大塚・歳勝土遺跡公園が全面開園してから20年の節目の年にあたります。今回の展示はこれらを記念して、横浜市歴史博物館と三殿台考古館、(公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センターが連携して開催いたします。



展示構成 (予定)

第Ⅰ部 宮ノ台式土器とその時代

- 第1章 弥生時代、はじまる
— 宮ノ台式土器の成立まで
- 第2章 弥生時代の「ニュータウン」
— 鶴見川流域の宮ノ台式文化
- 第3章 見えてきた三殿台遺跡
— 再整理作業の成果

第Ⅱ部 横浜に稲作がやってきた!?

- 第4章 黒こげのつぶ、土器のくぼみ
— 農耕の証拠をさぐる
- 第5章 弥生ライフ
— 宮ノ台式期のくらし

- 1 弥生時代中期後葉の土器
(港北ニュータウン遺跡群出土)
- 2 空から見た大塚遺跡
- 3 土器に残された種のとあと(大井町中屋敷遺跡出土、昭和女子大学人間文化学部歴史文化学科提供)
- 4 小田原市中里遺跡出土土器
(小田原市教育委員会蔵)
- 5 逗子市池子遺跡出土木製農具
(逗子市教育委員会蔵、神奈川県指定重要文化財)

関連事業 (歴博関連)

講演会

- 第1回 10月8日(日)「宮ノ台式土器の成立と弥生時代研究」
講師：石川日出志(明治大学)
- 第2回 10月29日(日)「博物館と弥生時代集落研究」
講師：安藤広道(慶應義塾大学)
- 第3回 11月5日(日)「環濠集落研究の現在」
講師：小倉淳一(法政大学)
- 各回14:00~15:30/会場：講堂/定員：170人/参加費：500円
★事前申込制
締切：第1回9月27日(水)、第2回10月18日(水)、第3回10月25日(水)
※タイトルは変更になることがあります。

あっこん 圧痕レプリカワークショップ&ミニ講座

- 10月15日(日) 13:00~14:00、14:00~15:00(当日受付)
講師：佐々木由香[(株)パレオラボ]
会場：研修室/参加費：200円/当日受付

フロアレクチャー(展示解説)

- 9月23日(土)、10月7日(土)、11月4日(土)
11:00~12:00、14:00~15:00
会場：企画展示室/定員なし/無料

小さな弥生土器

- 作ろう編：9月24日(日) ①9:00~12:00 ②13:00~16:00
使おう編：10月22日(日) 9:15~12:00(9:00集合)
※作ろう編は①・②のどちらかのご参加となります。使おう編は合同です。
定員：40人(作ろう編各回20人)/参加費：700円
★事前申込制 締切：9月13日(水)

弥生土器を食べちゃえ!(ドッキーづくり)

- 10月29日(日) 12:30~13:40
ドッキーのお渡しは、15:30から博物館休憩室となります。
講師：ヤミラ(お菓子づくり考古学者)
会場：工房/定員：20人/参加費：1000円 小学生以上
★事前申込制 締切：10月18日(水)

ワークショップ&ミニ講座 「弥生時代のアクセサリを作ろう」

- 勾玉編：10月1日(日) 13:00~16:00(会場：歴博工房)
ガラス玉編：10月14日(土) 13:00~16:00(会場：三殿台)
勾玉編は、自分で勾玉を製作するワークショップです。ガラス玉編は、製作実験の見学とミニ講座です。二回連続でアクセサリを完成させる講座です。
ミニ講座講師：斎藤あや(大田区立郷土博物館)
定員：20人/参加費：1000円
★事前申込制 締切：9月20日(水)

遺跡散歩「早瀬川流域の弥生時代集落を歩く」

- 11月3日(金祝) 13:00~16:00
定員：30人/参加費：500円/★事前申込制 締切：10月22日(日)

申し込み方法

当館ウェブサイト <http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/>
イベント申込みページの「企画展・特別展関連イベント」から申込画面にお進みください。※スマホ・タブレット不可。動作保証していません。※プライバシーポリシーをご了承ください。※応募受付完了メールが届かない場合、申込みは完了していませんのでご確認ください。

往復はがき

①ご希望のイベント名②〒住所③氏名(ふりがな、小学校1~4年生の場合は付き添いの方のお名前も)④年齢(学年)⑤電話番号⑥何を見てイベントを知ったかを明記のうえ、博物館までお送りください。はがき1枚につき1名まで。個人情報他は他の目的に使用することはありません。

横浜市歴史博物館 YOKOHAMA HISTORY MUSEUM



〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-18-1
Tel.045-912-7777 Fax.045-912-7781
<http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/>
交通：横浜市営地下鉄「センター北」駅1番出口から徒歩5分 駐車場あり(1時間200円)

[次回予告]

神奈川県埋蔵文化財センター考古展・横浜市指定・登録文化財展
11月25日(土)~2018年1月8日(月祝)

横浜市三殿台考古館

〒235-0021
神奈川県横浜市磯子区岡村4丁目11-22
Tel.045-761-4571
開館時間：9:00~17:00(4月~9月)
9:00~16:00(10月~3月)
交通：横浜市営地下鉄「弘明寺」駅から徒歩3分
市営バス219系「三殿台公園」下車徒歩3分

関連事業 (三殿台関連)

秋の土器作り教室「小さな弥生土器をつくろう!」

- 日時：全4回。9月24日(日) 粘土こね/9月30日(土) 土器成形/10月1日(日) 赤彩・ミガキ/10月22日(日) 焼成(野焼き)
対象：中学生以上で、全4回参加可能な方/定員：6人/費用：2000円と粘土・ペンガラ代
★時間・申込方法など詳細は三殿台考古館(045-761-4571)にお問い合わせください。